

気がつけばもう5月です。グアムの日差しの強さもひときわきつくなってきました。13日の日曜日は母の日。



そして日本では23日には話題のスカイツリーがオープンです。

## 日本人学校体育館建設プロジェクト

体育館建設基金合計額

(3月31日現在)	\$ 194,052,03
～内訳～	
(2月29日時点)	\$ 193,584,24
利息(TCD含)	\$ 4.32
追加募金	\$ 463.47
<b>総額</b>	<b>\$ 194,052,03</b>

JAPAN CLUB OF GUAM JAPAN CLUB OF GUAM JAPAN CLUB OF GUAM

### 会長就任のご挨拶

JAPAN CLUB OF GUAM JAPAN CLUB OF GUAM JAPAN CLUB OF GUAM



今期が3期目です。改めて日本人会会長に就任しました、RM ENTERPRISES INC. dba : Flower House Ayaの米山豊仁と申します。

1期、2期とも無我夢中で、日本人会がどの様にしてグアムのコミュニティーに溶け込み、日本人会会員のメリットになるか、理事の皆様と一緒に考え運営に当たって来ました。

その中で、3月11日の東日本大震災が起こり、沢山の方に励まされ、義援金も頂き、2年間の活動が役立った事を実感しました。今期は5年前から計画されていた、グアム日本人学校の体育館建設がいよいよ始まりました。

グアム日本人会はグアム日本人学校の運営に携っており、日本人学校は生徒数に限りがあり、運営は大変厳しい状況に置かれております。その中で始めました体育館建設です。資金の半分は外務省より援助して貰いますが、残りの半分は日本人学校で負担となります。

既にこの資金の一部として会員の皆様に寄付して頂いた約19万ドルがありますが、まだ資金不足です。今後皆様に寄付金のお願いを募ると思いますのでこの場をお借りしてお願いする次第です。

そして、今期も例年の様に、秋祭り等の催し物が沢山控えております。新体制の下、理事21名、監事2名、事務局4名で頑張っておりますので会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

**会長** 米山 豊仁  
**副会長** 安部 淳  
**副会長** 守屋 悦男

\***教育部**  
**部長** 江川 健太郎  
**副部長** 梅田 由美子  
 西平 守恵

\***文化部**  
**部長** 安部 淳  
**副部長** 西田 啓子  
 時任 佐絵子  
 ポール 香代子

\***商工部**  
**部長** 守屋 悦男  
**副部長** 茨木 直人  
 鶴賀 太郎

\***渉外広報部**  
**部長** 鈴木 徹  
**副部長** 熊谷 統

\***青年部**  
**部長** 遠山 重春  
**副部長** 亀谷 泰央  
 椎野 武幸  
 石黒 優

\***総務部**  
**部長** 田中 真行  
**副部長** 福本 幹也

\***会計部**  
**部長** 谷 彰洋  
**副部長** アグスティン 良子

\***監事** 広田 淳也  
 小林 高人

### 2012年度 各部担当理事



【後列左から】 鈴木 徹、茨木 直人、広田 純也、福本 幹也、谷 彰洋、亀谷 泰央、石黒 優、時任 佐絵子、ポール 香代子、西平 守恵、アグスティン 良子、小林 高人  
 【前列左から】 熊谷 統、梅田 由美子、田中 真行、遠山 重春、米山 豊仁、守屋 悦男、安部 淳、西田 啓子、椎野 武幸

## 第1回定例理事会議事録

日時 2012年5月8日 13:30～  
場所 ITCビル2階 日本人会事務局 ミーティングルーム  
出席者 (理事)19名 (監事)2名 (傍聴)1名 (欠席)理事1名  
議題

### 1. 役員選出

日本人会会則第5条4項により、第1回理事会は前総務副部長の田中氏が議長となり、第6条2項により2012年度会長に米山氏が選出された。同6条により副会長、書記、会計の新役員が選出された。第13条1項により各部長、副部長、及び各担当の委嘱が新会長よりなされた。

### 2. 次回理事会までに各部、前年度引継ぎ、及び予算案、年間事業計画をご検討いただきたい旨、米山会長より提案があった。また、東日本大震災義援金の受け渡しについて、各部理事の皆さんに積極的な立会い参加をお願いする。

### 3. 次回、第2回理事会は5月17日(木)13時30分に開催予定。 書記 田中 真行

## 事務局よりご案内

\*\*\* 個人会員・準会員の皆様へ \*\*\*

平素は日本人会に多大なるご協力を賜りありがとうございます。

4月より、日本人会は新たに2012年度がスタート致しました。新年度、会員登録をご継続いただける会員の皆様におかれましては、日本人会事務局まで継続のご連絡をお願い申し上げます。合わせまして会員費をご納入頂けると幸いです。お支払いは現金かチェックにて。チェックのお支払い先は、JAPAN CLUB OF GUAMにてお願い致します。チェックをご郵送頂ける場合は、以下の住所までお送り頂けますようお願い申し上げます。

JAPAN CLUB OF GUAM

P.O. BOX 7962, Tamuning, Guam 96931

個人会員費： 40ドル

家族会費： 60ドル

準会員費： 20ドル

尚、日本人会名簿掲載について、住所その他のご変更がある場合はお手数ですが日本人会事務局までご一報頂けますよう、合わせてお願い申し上げます。

連絡先：日本人会事務局

(TEL) 646-8066 (FAX) 646-8067

E-mail: jpclub@teleguam.com

## あなたのために、ご家族のために プロによる歯科治療

私達「ハファディファミリーデンタルPC」  
スタッフにぜひ一度ご相談下さい。  
一人一人の状態に合ったアドバイス・治療を  
いたします。

Yas Takenaka, DDS  
General Dentist

Victoria Cheng, DMD  
Children's Specialist

David Marutani, DMD  
General Dentist

Hafa Adai  
Family Dental PC

Phone: (671)649-7851/52

タムニング、ITCビルディング  
104号室 (ロビー階)

営業時間: 8~17時(月・火・水・金)

8~15時半(土)

お休み(木・日)



## 在ハガツニャ日本国総領事館からのお知らせ

### ～在外選挙制度のお知らせ～

在外選挙では、国政選挙(衆議院議員選挙及び参議院議員選挙)に投票することができます。

在外選挙で投票をするためには在外選挙人名簿への登録申請をして、あらかじめ在外選挙人証を取得していただく必要があります。在外選挙人証をお持ちでない方は、お早めに総領事館において登録申請をお願いします。

#### 1. 登録資格

- (1) 満20歳以上の日本国民であること。
- (2) 当総領事館の管轄区域(グアム島、北マリアナ諸島)内に引き続き3か月以上お住まいの方(※)。  
※ なお、3か月未満の方でも登録申請が出来るようになります。3か月住所要件を満たしていない場合、総領事館では申請書を一旦お預かりし、3か月経過時に改めて住所を確認した上で、手続を再開することとなります。

#### 2. 申請の際に持参していただく書類

(申請者ご本人による申請の場合)

##### (1) 日本国旅券

旅券が提示出来ない場合は、運転免許証、グアムID、グリーンカード等の顔写真付きの身分証明書の提示をお願いします。

(2) 当館管轄区域内に居住していることを確認できる書類

○申請の時点で管轄区域内に引き続き3か月以上居住されている方: 住宅賃貸借契約書、居住証明書、住民登録証、公共料金の請求書等。ただし、在留届を在外公館に3か月以上前に提出済みの場合は不要です。

○申請時に管轄区域内の居住期間が3か月未満の方: 申請時の住所を確認できる書類。

#### 3. 登録申請先となる選挙管理委員会

原則として、日本国内の最終住所地の市区町村選挙管理委員会です。

#### 4. 注意事項

- (1) 日本国内で転出届を提出されていない方は、各市町村役場で手続きをお願いします。
- (2) 在外選挙人証の交付は、概ね2~3ヶ月後となります。

【お問い合わせ】

在ハガツニャ日本国総領事館(領事班)

電話: 646-1290 FAX: 646-1490

メール: infocgj@ite.net

第41回日本人会定時総会議事録

日時： 2012年度4月19日(金) 19:00~21:00  
 場所： シェラトン ラグナ グアムリゾート セレナボールルーム

1. 開会宣言 田中 真行総務部部長

2. 議長選出

推薦により坂元吉裕氏 (NANBO) に依頼。

3. 総会成立宣言

法人	126社	1,297票
個人	246名	246票
持票数合計		1,543票
委任状を含めた出席数		976票

グアム日本人会、会則第7条第3項に従い、総会の設立が宣言された。

4. 第41回日本人会定時総会での挨拶

在ハガツニャ日本国総領事 清水 生介

第41回グアム日本人会総会に際し、お喜び申し上げます。

今回、任期満了を迎えられた鳥越副会長兼文化部長を始め、理事・監事の皆様、本当にお疲れ様でした。私は当地に就任して4年4か月になりましたが、その間、毎月、日本人理事会に参加させていただいております。毎回、理事と監事の皆様の日本人会を盛り立てて行こうと真摯に取り組まれるお姿を拝見してきました。

現在、海外には百万人を超える在留邦人が暮らしておられます。平成22年度の統計によれば、その数は約114万人に上ります。また、世界各地に日本人会があります。

私もこれまで多くの日本人社会で暮らしてきました。しかし遺憾ながら、全ての日本人会が上手くいっている訳ではありません。一方、このグアムでは、「秋祭り」を始めとする多くの行事が行われ、一緒に行事に取り組まれる皆様のお姿に、連帯感の強さを感じて参りました。ここに改めてグアム日本人会に敬意を表したいと存じます。

さて、我が国とグアムの関係について申せば、東日本大震災に際し、日本人会の皆様は率先して大規模な募金活動を行われ、74万ドルを超える義援金を集められました。

また、昨年9月、カルボ知事が東京における旅行博覧会と投資セミナーに参加され、翌10月にはテノリオ副知事が岩手・宮城の両県を訪問され、義援金を被災地に手交されました。東日本大震災は、図らずも、我が国とグアムの友好関係を再確認する機会となりました。日米関係では、沖縄の米海兵隊の移転計画の一部変更など、色々な動きがありますが、今後共、日本とグアムの関係の重要性は変わりません。

総領事館は、これまでも様々な事業で、日本人会からご協力をいただいていた参りました。殊に先月8日、日本人会と共催で東日本大震災追悼・復興レセプションを成功裡に開催することができました。改めて感謝申し上げます。ところで当館では、3月19日に木村前総領事が離任しましたが、その後任として4月17日付で新総領事が発令となりました。名前は私と同姓で、清水久継と申します。着任は、5月下旬になる見込みです。

総領事館は、今後とも邦人の安全確保に取り組むと共に、日本人会と手を携えて、我が国とグアムの友好関係の増進に尽力する覚悟です。今後共、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。最後に、グアム日本人会の更なる発展を願って、私の挨拶とさせていただきます。

5. 総会議事録活動報告会長総括

第23代 グアム日本人会長 米山 豊仁

今期は2期目で、新体制が始まると同時に、東日本大震災の義援金に重点をおき総領事館のご協力を仰ぎながら活動してきました。

日本人会の会員を始めとして、300に及ぶ個人、団体より寄付を頂き3月末までに、約74万6千ドルの義援金を集めることが出来ました。

改めて、寄付を頂いた日本人会会員にこの場をお借りしてお礼申し上げます。そして、会員以外の方々の暖かい支援には改めて敬意を表すると同時に、人種に関係なく支援してくれたグアムの環境に感謝する次第です。

義援金の内訳は約45万ドルを日本赤十字に送金いたしました。また昨年の10月にはグアム副知事、政府観光局理事、グアム日本旅行業協会会長、グアムからのボランティア、日本人会副会長そして私で宮城県、岩手県を訪問いたしました。そして、宮城県の知事に10万ドルを、岩手県の県庁に800万円、そして岩手県大槌町に200万円の義援金

きました。被災地を実際に視察しましたが、想像を絶する自然の恐ろしさを実感しました。復興にはこれから何十年と時間を要すると思われま。今後、我々日本人会は何らかの形で復興に協力していきたいと考えております。

さて、日本人会の年間行事ですが、青年部主催の恒例となっています。秋祭りは、前期同様3万人以上の観客で賑わい、天候にも恵まれ大成功を収めました。

そして、収支も今回は何時も寄付を頂く企業と日本人会会員に寄付をお願いした結果、黒字を計上することが出来ました。

文化部長が主催しました、アートアンドクラフトフェアも今回はエコをテーマに、日航ホテルで開催され大成功を収めました。

教育部は日本人学校の運営を手伝っております。そして、教育現場と直接向き合い奮闘して来ました。先生方の査証の問題、施設等の問題、色々ありましたが根気強く頑張ってきた解決してきました。そして、5年前より、日本人学校では生徒たちを紫外線、日射病から守り、雨の日も体育が出来る体育館建設計画が出され、今年の3月に外務省からの補助金が決まり、やっと実現に向け動き始めました。

今後、会員の皆様に色々な面で協力を仰ぐと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

また、商工部、渉外広報部、会計部、総務部、各理事の方々、1年間本当にご苦労様でした。

2011年度が無事に任期を迎えることが出来たのは、この理事20名、監事2名、そして事務局、会員皆様の協力があったお陰だと考えております。改めて感謝申し上げます。2011年の総括とさせていただきます。

6. 各部報告

教育部

部長 酒井 英紀

2011年度の教育部は江川副部長、梅田理事と小職の3名で担当させていただきました。御協力誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。主な活動内容は以下の通りです。

1. 学校施設・環境整備

各教室のエアコンクリーニングと修繕、電気配線の点検および修繕、床のワックス掛け、また校舎周りのコンクリート地面及び駐車場のコンクリート洗浄を行い新年度を迎えております。

2. 日本人会チャリティーゴルフ大会の実施

9月4日(日)にオンワードタロフォォゴルフ様の御協力により、77名の参加をいただきまして 第33回チャリティーゴルフを開催いたしました。賞品寄付・寄付金など会員の皆様には多大な御協力をいただき、収益金をグアム日本人学校へ寄付させていただきました。重ね重ね御礼申し上げます。

3. 体育館建設関連

2011年度におきましては、去年に引き続き2011年度政府予算申請をいたしました。ようやく新規案件として予算が受け付けて頂く事になりました。本年1月より、体育館建設実行委員会を召集し、本年12月の完成を目指し準備を進めております。会員の皆様へは、引き続き更なる寄付のご協力をお願いする事と思っておりますが宜しくお願い致します。

4. 教員関連

去年に引き続き今年度も、全日派遣教員が減員になった事で補充を含め、VISA取得についても引き続き厳しい状況が続いております。また、補習授業校の校長のVISA取得に関して、補習授業校の保護者の方々をはじめ多大なるご迷惑をお掛けした事をこの場を借りて、お詫び申し上げますと共に、この度4月に補習授業校本間校長が無事赴任する事が出来まして、皆様のご理解を感謝申し上げます。2012年度も更に全日派遣教員が1名減となっており、今後現地採用教員の確保が引き続き重要な課題となっております。

補習授業校の課題

5. 生徒の国語能力のバラつきが顕著になってきていることから、国語(日本語)の基本的な能力の向上を目指すためのカリキュラム、クラス編成などの見直しが必要であり限られた教員で最大の効果をあげる方策を検討するため、2012年度は本間校長を中心に理事会とPTAが一体となった、具体的な対応を模索していきたいと思っております。

6. 2011年度決算報告資料と2012年度予算案  
 別添資料をご参照ください。

文化 部

部長 鳥越 保秀

昨年度は理事2期目の西田理事、時任理事と初年度で副部長の安部理事と3期目の私の4人で担当を割り振り、年中行事を進めてまいりました。

昨年度の文化部方針といたしましては、私の理事就任以来3年間共通しておりますが文化部活動内での収支を合わせることを第一目標とし、その範囲内で各行事においてより多くの会員に興味を持っていただき参加いただけるよう、理事みんなで知恵を出し合い理事自身の都合を優先することなく会員の皆様の目線に立って企画し活動してまいりました。特に二人の女性理事に頑張っていたいただき、ご婦人やお子様の参加がしやすいよう努力をいたしました。また東日本大震災への義援金を多くのローカルの方々及び組織からいただいたこともあり、日本人としてローカルの方々に感謝の意が伝わるよう工夫をいたしました。

また前年同様ですが Guam における各国婦人部の上層組織である GCWC (Guam Council of Women's Club) からこの島での婦人会活動情報を収集しそれを会員の皆様にもお伝えし連携協力し合って地域社会への貢献と交流を図ってまいりました。実行した行事は次の通りです。

1. RELAY for LIFE

癌撲滅運動の一環で今癌と戦っている人、癌で家族や知人を失った人を励まし、癌を克服した人を讃えるイベントです。日本人会は G C W C (Guam Council of Women's Club) の呼びかけに応じ参加しています。例年マンガラオのジョージワシントン校にて行われており5月27日(金)午後7時より翌朝7時まで交代で行進する予定でしたが、残念ながら暴風雨による悪天候のため途中日付が変わった午前12時30分で打ち切りになってしまいました。Guam 婦人会をはじめ、韓国、中国台湾、フィリピン、ミクロネシアの国々の婦人会と共に癌撲滅を祈念し行進をいたします。今年度は5月26日(金)午後7時より同じ場所にて開催される予定です、ぜひ皆様の参加をお願いいたします。

2. 高橋卓也バイオリンコンサート

アウトリガーホテルにご協賛いただき、Guam テリトリアルバンドやローカルのバイオリンプレーヤーやピアニストの協演のもと6月17日(金)にガラディナーコンサートを、また6月18日(土)にファミリーコンサートをそれぞれ開催いたしました。みんなで気軽に楽しめるよう選曲はクラシックから映画のテーマ曲など良く知られている曲で当日の観客の皆様にはこの Guam でなかなか難しい本格的コンサートをご堪能いただき、フルコースの料理とワインにもご満足いただきました。高橋氏はコンサートの合間に日本人学校に出席し授業の一環として演奏をしていただきました。双方の収益1,500ドルを日本人学校体育館建設基金に寄付いたしました。

今年度は日本人会絆コンサートと名前を新たに5月11日(金)ディナーコンサート、5月12日(土)ファミリーコンサートを同じ会場アウトリガーホテルのサンホセの間にて昨年と同料金にて開催を予定しております。日本からピアニストおよびフルート奏者にボランティアで来島していただくことになっております、ご期待ください。

3. Guam 写真協会主催子供教育会

東日本大震災義援金寄付をいただいた Guam 写真協会からの要請を受け6月29日(水)アガニヤ図書館にて幼児及び児童教育のプログラムの一つとして日本の折り紙、日本童話の英語紙芝居を笹山理事、西田理事の協力で行った。

4. 慰霊清掃

7月9日(土)、12月18日(日)の2回、ピースリングの協力のもと平和寺、マンガラオ最後の激戦地、アガット慰霊碑の清掃を日本軍のみならずすべての戦争被害者の霊を慰めながら行いました。それぞれ40名前後の参加を見ました、今後より多くの方々に趣旨をご理解いただき、ご参加をお願いします。なお7月9日午後の Guam 政府主催マネンガン追悼式に参列し供花いたしました。

5. ハロウィーン・パレード&パーティー

10月22日(土)アウトリガーホテルロビーラウンジを会場に幼児からシニアを含む大人まで約130名ほどご参加いただき、様々な趣向を凝らしたコスチュームでアウトリガープラザ内とホテルロードにそって一回りするコースを観光客の喝さいを浴びながら練り歩きパーティーと表彰式を行いました。行進途中にシャワーが来た関係で予定コースを省略しましたが、パーティーでは子供に大人も交じってラッフルで豪華景品の争奪を安部副部長の名司会で大変盛り上がりしました。

6. インターナショナルアート展

3月3日(土)より3月9日(金)ウーマンズマンスマンス(婦人月間)の一環で日産ギャラリーにて開催され日本人会もこれに協賛し、会員7名が出展されました。

7. アート&クラフト・フェア

3月10日(土) Guam ニックコーホテルにて日本人会の文化的祭典ともいえるアート&クラフト・フェアをテーマ「エコもったいない!」として開催いたしました。演舞や演奏団体も含め26団体

続く

(日本からの2外部団体を含む)の参加があり、日ごろ丹念に創作した作品の展示販売や、日本伝統の技や作法を披露いたしました。また昨年に続きウクレレでの日本の歌も演奏いただき Guam 在住の日本人、ローカルの方々、米軍関係者など多岐にわたり約500名の入場者があり日本への理解を深めていただきました。当日募集しました義捐金は131ドル計上いたしました。その他1月には岡山市民訪問団との交流会、2月には Guam 出身者である河野鉄平氏の魅惑のオペラコンサートへの協力を行いました。

以上、多くの人達に何らかの文化部行事にご参加いただけるよう約2カ月に1回程度企画いたしました。まだまだ至らなく反省すべき部分もあったかと思えます。各理事も時間的、物理的な制約のある中での活動を行っておりますので、何卒ご容赦、ご理解のほどお願いいたします。

また、文化部行事に対し多大なご協力、特に多くの法人会員からたくさんのお賞品や景品の提供をいただいたり、広告掲載のご支援をいただき各行事を盛り上げることができました、この場を借りまして厚く御礼申し上げますとともに Guam 日本人会、並びに Guam 社会への貢献として、今年度も引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。地域交流には文化行事またそれを実際行うご婦人たちの力が重要で、特に今年は FAWA (Federation of Asia-Pacific Women's Associations) の総会が10月25日(木)から28日(日)に掛けて Guam で開催されます、アジア・パシフィック地域から500名ほどものご婦人が来島され GCWC がホストすることになっております。今まで以上にご婦人がたのご協力が必要になってまいります、なお一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします文化部の報告を終わります。

商 工 部

部長 笹山 園美

2011年度の商工部は部長・笹山、副部長・庄司直喜、理事・茨木直人の3人で活動させていただきました。

まず最初に2011年3月11日の東日本大震災以来、最初の四半期4月から6月までは事務局と共に義援金受付の対応に追われました。

\*NPO 団体、企業様、個人様からの問い合わせ、義援金拜受の参加。

\*4月10日開催されました Senator Rodriguez の 5K Run、日本人会が Co-Sponsor として、ローカルの皆様と交流。収益から \$10,000 プラスの義援金を頂く。

\*各メディアの対応

\*PDN へ義援金金額、寄付先を掲載

第2にセミナーを開催。セミナーのテーマは「実務」に絞り、基本的な決算書の解説でお困りの方、これからビジネスを始めようとしている方などを対象とし題材にした。7月28日:商工部主催「財務諸表・帳簿体系」の解説と題してセミナーを開催。講師にはデロイトトーマツ会計事務所岡本会計士をお招きして日本人会のコミュニティールーム「ラッテ」にて開催。当日は20名のご参加があり、講演後の質疑応答も大変活発でした。

次に10月16日、Guam 観光局主催:第6回 Guam ココロードレースボランティアの参加。日本から700名近くランナーが参加し、Guam ランナーを合わせると2,000名以上のランナーが走る Guam の大イベントへ日本人会で初めてボランティアとして参加。日本人会会員へボランティアを募集した所、20名以上の方が参加がありました。会員のボランティアの方からはローカルイベントへ参加し、交流でき、ボランティアをして良かったとの言葉を頂いております。

11月28日秋祭り、商工部より Guam NPO 団体、中国商工会議所、韓国人会、中国人会、韓国婦人会などの日本人会と交流のある団体を初めてご招待する。東日本大震災義援金の御礼も込め当日は本部へご招待し、秋祭りをエンジョイして頂き、日本人会文化をご紹介し、日本人会との交流を深める。

東日本大震災から1年後の3月8日、日航ホテルにて、総領事館主催、日本人会協賛による「東日本大震災・復興レセプション」を開催。震災後に様々な形でご支援を頂いた日系人・非日系人をご招待し、参加者350名と Guam の方々の関心の高さが伺われるレセプションとなりました。犠牲者への黙祷から始まり、木村総領事、米山会長からは、震災における Guam の方々からの温かい支援に感謝の気持ちを伝えられました。カルポ知事からは、Guam の方々が日本を助けたいとひとつになれ、行動し、Guam と日本の友情が示された。とお話いただきました。義援金総額 \$745,632、寄付先を明確にする。会場では被災地の復興に取り組む映像や義援金受け渡しなどの映像を放映する。大盛況に終了しました。

これからは会員相互、また地域との交流を図る場を提供できるように活動してまいりますので、引き続き会員の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

渉外広報部

部長 鈴木 徹

渉外広報部は主に会報誌「ラッテ」の月刊発行業務を行っております。2011年度も、滞りなく全てを発行することができました。毎月第二金曜日に編集会議を開き、翌々月号の情報整理をしております。

編集委員は、理事4名（渉外広報部長、副部長、総務部長、副部長）、日本人会事務局に加え、ボランティアで集まって頂いていた方々で編成されています。

ラッテでは、日本人学校からの記事、新しい法人会員、個人会員の紹介はもちろん、グアムでの生活のコツやローカルイベント、さらには領事館からの情報、会員の皆様からの投稿など、様々なジャンルで皆様に楽しく読んでいただけるよう、工夫しています。

渉外広報部では、一般会員から編集委員の募集を随時行っており、同時により多くの方々からの情報もいただきたいと願っております。

身近でグアム生活に役立つような情報がありましたら、ぜひ事務局へお持ちください。さらなる皆様のご理解とご協力をお願いします。

青年部

部長 金森 秀一

1. 青年部要員

2011年度の日本人会青年部は部長が私、金森 副部長が小此木理事、そして亀谷理事の計3名で運営しました。

2. 活動報告

まず青年部の活動としては6月26日(日)に毎年恒例のくおはようウォーキング&ビーチクリーンアップ>を実施いたしました。「美しいグアムをいつまでも美しいままに!」を合言葉に、早朝6時にイパオ公園に集まり、ゴミ袋と軍手を受け取り、恋人岬をバックに記念撮影の後、北に向かってビーチ側のゴミを拾い、アウトリガーホテル南側ビーチアクセスからホテルロードに出て、帰りはホテルロードのゴミを拾いながらイパオ公園へ戻るといったものです。朝早い時間にも関わらず、日本人会単独での開催としては過去最高の、約130名の方に参加を頂きました。

尚、今年も軍手とゴミ袋の提供はNIPPOコーポレーションさんから、130名分の朝食はTGIフライデーさんからの提供でした。

そして11月26日(土曜日)に、グアム最大の催し物、第32回日本人会秋祭りを開催いたしました。今回の秋祭りは、「ありがとうグアム、Thank you Tomodachi」をテーマに掲げ、昨年3月11日に発生しました震災の被害に苦しむ日本人の方々のため、多額の義援金と暖かい心遣いを贈っていただいたグアムの人々へ感謝の意を表し、御来場いただく地域の方々に喜んでいただく事を第一の目的として企画いたしました。約半年間の準備には、青年部をはじめ実行委員、各担当理事、監事、関係者の皆様方の多大なご協力を頂きました。

当日は開始当初、雨の影響で来場者の出足が悪く、チケットの売れ行きが心配されましたが、17時には雨も上がり、最終的には約35000人もの方に御来場いただくことが出来ました。食品ブースにご協力頂いた各ホテルさん、レストランさん、シェフ会さん、ドリンク、ゲーム、物販、水物といった各種ブースでご協力頂いた法人・個人会員のボランティアのみなさん、ステージ上で素晴らしいパフォーマンスを見せて頂いた内部、外部団体の皆さん、お神輿でお祭りを盛り上げて頂いた好祭会の皆さんなど、毎年の事ながら本当に数多くの方にご協力をいただき、大きな事故もなく無事終了することができました。この場をお借りしまして、ご協力、ご支援を頂きました皆様方に厚くお礼を申し上げます。

一方収支については収入合計\$173,496.41、支出合計\$156,872.93で差し引き\$16,623.48の黒字となりました。ただしこの中には「T-FACTORY」さんから提供いただいた「友達Tシャツ」の売り上げ\$3,124.00が含まれております。こちらは計画時決定しておりましたとおり東日本大震災義援寄付金として計上させていただきます。

黒字の最大の要因は、半年に及ぶ実行委員会以下、理事、監事、関係各位の皆様への周到な準備もさることながら、なんとと言っても今回の祭りの趣旨に賛同していただいたスポンサー様、並びに法人・個人会員様からの多額のご寄付（\$33,500.00対前年比248%）が大変大きな力となりました。

ただ、裏を返せば、この多額の寄付金があれば赤字計上であった可能性は大いにございます。毎年繰り返して議論されているところですが、収支構造には反省し改善すべき問題があることは明らかです。

最大の費用が掛かる設営や政府許認可費用の減額方法、グアム政府や地域社会の支援協力依頼、前売りチケットの販売を増やすこと、その他、ボランティアの皆様方にも秋祭りを楽しみながらサポートして頂ける工夫等、色々検討していかなければ、今後の秋祭りを日本人会の力だけで運営することは厳しいものになると感じております。これからも皆様方のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

総務部

部長 田中 真行

1. 2011年度末の会員数

法人会員 128社、個人会員 250名、準会員 32名

2. ライブラリー

蔵書数 18,564冊

今年度も皆様の寄付によるご協力のおかげで、多くの会員の皆様にライブラリーをご利用いただく事が出来ました。ご寄付くださった皆様、あるいはインベントリーのご協力をくださった皆様に、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。また、2011年度も年2回の「事務局のみの市」を開催し、書籍、雑誌、雑貨類の販売をいたしました。

3. 日本人会名簿

印刷をトピカルカラーに依頼をし、990冊の名簿の発行、会員への配布を行いました。尚、名簿は会員相互の輪を広げる事に役立つのは勿論ですが、事務局業務上におきましても、会員の皆様の大切なID代わりとも言える重要な役割を果たしております。会員の皆様の保険加入、サークル活動参加、ライブラリー貸し出し時の確認も含め、貴重な側面もごさいますので、掲載漏れがない様に慎重に対処して行きたいと思っております。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

4. グループ健康保険

2003年度にスタートした会員健康保険ですが、現在43名の会員の加入があります。保険加入についての詳細につきましては、会員名簿に詳細を記載してございますが、その他ご質問は、随時事務局にて対応させていただきますので、お気軽にご連絡ください。今後も会員の役に立つ、福利厚生を目指していきたいと思っています。

5. サークル活動

日本人会事務局の会議室を利用して、会員の皆様によるサークル活動が行われております。手芸同好会の「クロシェの会」「趣味の会」、パッチワーク・キルトの「パパイヤ倶楽部」、アクセサリー作成の「ビーズクラス」がそれぞれの活動を行い、その作品の集大成とも言える毎年恒例の、文化部イベントのアート・アンド・クラフトフェアでは素晴らしい作品の数々が展示され、多くのローカルの目を楽しませています。また、この他にも週に1度開催される「英会話教室」、茶の湯や着付け、日舞の同好会でもある「こでまりの会」、健康増進、体力アップを図る「卓球サークル」など、会員のコミュニケーションの場を提供しております。

6. 新年会

2012年元旦には、ホリデー・リゾート・ホテルにて新年会が開催され、約100名の会員の皆様に参加、東北大震災の被害者の皆様への黙祷を皮切りに、木村総理事、米山会長のご挨拶、乾杯の儀、各企業の人事往来などの紹介が行われました。また、日本人学校へのチャリティーゴルフ大会収益からの寄付金の贈呈も行われ、終始和やかな雰囲気の中、明るい新年の幕開けを祈りました。

7. 事務局スタッフ

ニュース編集、ライブラリー、会計補助として小熊陽子、ライブラリー管理全般、ニュースライター発行管理としてテノリオ美奈子、会計、保険、庶務全般として芳賀悦子のスタッフ3名が事務局運営にあたっております。尚、緊急時などの事務局のセキュリティ面などの人員配置を考慮し、天島実沙子を補助職員として配備しています。

8. 東日本大震災義援金対策

昨年に引き続き、東日本大震災への義援金の募金活動を行っています。2011年度は、日本赤十字社へ2回の送金の他、若手県義援金口座、大槌町義援金口座、宮城県義援金口座への合計5回の送金を行いました。また、3月8日にニッコーホテルにて開催された、総領事館主催の東日本大震災追悼復興追悼レセプションには商工部がサポートする形で参加いたしました。日本人会義援金活動は今後も継続して行う予定でございますが、いち早い現地復興協力のためにも、より多くのグアム在住の皆様のご協力をお願い申し上げます。

9. 事務局

インターネットの普及により、事務局への問い合わせは、グアム島のみならず、日本からも多岐に亘って多くなってきております。特に昨年度の震災以降、グアムに一時避難したい旨のご質問の内容も多く、日本の切実な現状を垣間見る気が致します。日本人会本来のグアム在住の会員の為のコミュニティーの枠を超えての問い合わせも多く、回答に窮する場面もあります。日本人会総務部、事務局は、より多くの会員の皆さまの声を日本人会理事会へお届けし、皆様のグアムでの役立つ生活情報の提供と、会員の皆様の輪を広げるお手伝い出来るよう努力して行きたいと考えております。これからも、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

続 く

## 【2011年度 新規加入法人】

- ① イスラ グアハン コーディネーション
- ② ハルシオン マーケティング コーポレーション
- ③ カリフォルニア ピザ キッチン
- ④ NITCHIKU GUAM LTD.
- ⑤ OYO CORPORATION
- ⑥ P.H.R. ケン コーポレーション
- ⑦ 六興電気株式会社
- ⑧ シンガプーラ
- ⑨ TAKAI'S ENTERPRISE
- ⑩ 谷口 ルース マキオ 設計所
- ⑪ 大成建設株式会社

## 会計部

部長 谷 彰洋

会計部長は理事1年目の新米には荷が重いポジションではありましたが、濱中副部長と事務局の芳賀会計、また日本人学校のダカナイ事務局長、菅原監事を始め、多くの諸先輩方のご支援に支えられ、一年間を無事終える事が出来ました事を感謝しております。2011年度は前期に引き続き、国籍や民族を問わず沢山の方々より寄せられた義援金をお預かりするところとなりました。前期拠出分と合わせて750千ドル弱の義援金を日本にお届けする事が出来た事をご報告致します。義援金は2012年9月まで受付をする事が決定されております。今後とも引き続きご支援をお願い申し上げます。義援金を除く日本人会の本来の収支（会費収入／各部活動／寄付金等）は、会員数の若干の増加に加えて各部の活動努力により、2009年以降改善傾向にあります。2009年には約3千ドルのマイナスが記録されておりますが、2010年は約6千ドルのプラス、2011年は約12千ドルのプラスとなりました。保有資産や残余基金等の状況については大きな変動はなく、手元運営資金は約80千ドルとなっております。この後に実施される選挙にて落選する事がなければ、また一年間皆様にいろいろご面倒をお掛けするところになると思われまます。今後ともご指導ご教授の程宜しくお願い申し上げます。

## 7. 次期理事及び監事の選出

米山会長から現理事及び監事任期宣言がなされた。選挙管理委員会紹介後、田中選挙管理委員長より選挙方法の説明、立候補者の紹介が行われた。候補者と定員が一致しているので、全員当選の旨、紹介された。

『理事・監事立候補者』（順不同、敬称略）

アグスティン良子（ホリデーツアーマイクロネシアグアムインク）、安部淳（日本航空インターナショナル）、茨木直人（ドコモバシフィック）、石黒優（ダブリュー・ディー・アイ・インターナショナルインク）、梅田由美子（アイティーアンドイー）、江川健太郎（ワタベウエディング）、亀谷泰央（エイチアイエス）、熊谷統（エスピーイーグアム）、小林高人（デロイト トウシュ トーマツ）、椎野武幸（三井住友建設（株））、鈴木徹（トロピカルカラー）、田中真行（ラムラムツアーズ）、谷彰洋（フィッシュアイマリンパークインク）、鶴賀太郎（個人）、遠山重春（シティーヒルカンパニー）、時任佐絵子（バンクオブハワイ）、西平守恵（マイクロパック株式会社）、西田啓子（ディーエフエスグアム）、ポール香代子（個人）、広田淳也（レオパレスグアム）、福本幹也（フィオーレ）、守屋悦男（南貿グアム株式会社）、米山豊仁（フラワーハウスアヤ）

## 8. 表彰

日本人会会則第14条により、理事・監事を連続3年間務めた1名の理事及び6法人が表彰された。鳥越保秀（クロップンバーグ エンタープライズ）、酒井英紀（アールアンドシーツアーズ・グアムインク）、笹山園美（高木アソシエイツ）、庄子直喜（個人）、金森秀一（サンコーエンタープライズ）、濱中信（株式会社 浅沼組）、菅原文憲（アーンストアンドヤングエルエルピー）。

## 9. 総会閉会宣言

坂元 吉裕氏

1982年に日本人会副会長、83年に日本人会会長を就任された深田貞重氏（深田エンタープライズ）の訃報の報告が総務部長よりありました。

## 10. グアム日本人学校 2012年度新任教員紹介

日本人学校の派遣教員の方々を酒井教育部長より新任の佐々木康人教諭、中村敏彦教諭が紹介された。また補習授業校より本間勲教諭が紹介されました。

## 11. 各企業、新任者紹介

## 12. 閉会宣言

田中 真行

4月17日に突然の訃報のメール。まさかと思いましたが、それは深田氏の長男からのメールでした。

こないだお会いしたばかりなのに...

「2か月間も腰の痛みが続いたので、先月末検査入院をしました。入院から数日後に突然高熱が出て、そのまま集中治療室に移りました。投薬や透析を繰り返したのですが、4月8日、午前6時14分に他界しました。入院中も意識はありましたが、最後は寝入るように安らかに永眠しました。4月15日にお葬式も滞りなく終わることができました。

故人の遺志で、親戚以外には葬儀が終わるまでは口外しないでくれとの希望でお伝えするのが遅くなりましたが、どうかご理解ください。故人の生前は皆様にお世話になりました」との事でした。



1970年 フカダ・エンタープライズを創設

ジャパン・レンタカー開業

1972年 フカダ・ウエディング開業

1976年 サイパン、フカダ・ウエディング開業

1983年 日本人会第8代会長

1990年 マイクロネシア・アシスタンス・インク設立

思えば、故深田重貞は、グアムでのビジネス展開の先駆者でした。観光客を連れてくる旅行会社へ恩を返したい、また、沖縄から来たバイリンガルの人達の貢献の大きさに、常に感謝の気持ちを持っている人でした。その思いがMAI設立に至ったのです。台風で大被害があった時、アメリカは救援物資を運んでくるが、日本は日本人を救出してくれるのかを、日本総領事館に確認する等、強い危機意識を持っていました。また、積極的にGMH等に寄付をし、社会への貢献を惜しまない人でした。

学生時代は応援団長（昭和28年東京農大卒業）、日本の政界とのパイプも太く、創立20周年記念パーティーには、当時の海部俊樹首相や金丸信元国務大臣からお祝いのメッセージが届いたこともありました。

とにかく、物申す人、率先して行動する人、気風が良く、面倒見の良い、風見鶏のような人でした。日本人会をリードしてきた惜しい人をなくしました。

常に感謝の心を持ち、危機管理意識が高く、先見の目があり、問題喚起し、行動が伴う、尊敬すべき先輩、ありがとうございました。

安らかにお眠り下さい。

マイクロネシア・アシスタンス・インク  
社長 久場 紀男

## ◆◆◆ グアム日本人学校から ◆◆◆

### 【着任式・歓迎式及び始業式・入学式】

4月13日(金)、着任式、編入生歓迎式及び1学期始業式、そして入学式が行われ、グアム日本人学校の2012年度がスタートしました。

まず、今年ただ一人の派遣教員である佐々木康人教諭が、着任式で抱負を述べました。歓迎式では3名の編入生が元気に挨拶をしました。そしてブルースカイ委員会の代表が歓迎の言葉を述べました。始業式では、進級した各学年代表が今年の抱負についてしっかりと発表しました。

そして、午前9時半から入学式が行われました。今年は小学部5名、中学部3名と、昨年に比べれば数は減りましたが、どの新入生も元気いっぱい、これからの新しい生活への期待に胸を膨らませていました。

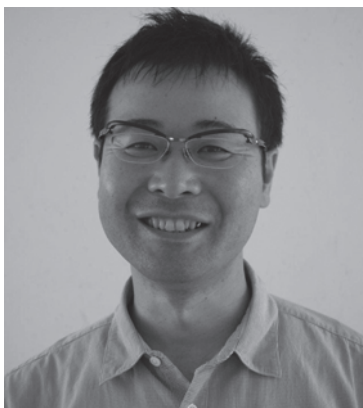


清水首席領事の祝辞を聞く新入生



### 【佐々木康人教諭の挨拶】

みなさん初めまして。北海道から参りました佐々木康人（ささきやすひと）です。まだ雪の残る0℃以下の北海道から常夏のグアムへの赴任ということで、身体がなかなか暑さについて行かず汗だくの日々を過ごしています。グアムの暑さと日差しに慣れるにはまだまだ時間がかかりそうです。



グアム日本人学校は元気いっぱい笑顔の輝く子どもたちが、温かい地域や保護者のみなさまに支えられ充実した学習活動を進めていると聞いています。一日も早く自分もその輪の中で力を発揮したいと思います。

## ◆◆◆ グアム日本人学校 幼稚部から ◆◆◆

### 【新学期にあたって】

幼稚部第11回入園式が4月12日に行われました。在園児11名に新入園児6名を迎え、新たなスタートとなりました。在園児から新入園児に“ぼくらのミックスジュース”の歌のプレゼントを贈り和やかな入園式となりました。

保育や学校現場では4月が新しい年の始まり。この一年の抱負と希望でわくわく心が躍ります。

幼稚部では早速、学校探検をしました。

新入園児と在園児がペアとなり手を繋いで、小学部から中学部までの教室を訪問します。

ちょうど業間休みの時間にあったので、教室でくつろぐお兄さん、お姉さんに温かく迎えられちょっぴり照れくさそうな園児達。

小さい子が大好きな中学部のお姉さんに抱きしめられて、思わず笑顔がこぼれます。

職員室の入り口では、「失礼します！」と大きな声で入室し、保健室の前では、在園児の男の子が「ここは、具合が悪くなったら寝に来る所。お母さんが来るまでここで待ってるんだよ」と自分の経験を思い出しながら、新しいお友達に教えていました。その頼もしいことと言ったら！

次は遊具やグラウンドです。

案内役は子どもにバトンタッチ。

「グラウンドにあるおもしろい所を教えてあげるよ。

あのね、秘密基地があるんだよ、こっち、こっち。」

グラウンドの秘密の場所は、木が生い茂り小さなお家のような子ども達の大好きな隠れ家です。「ときどき、ゾンビもくるからね、入る時にはチェックをしなきゃね」と、すっかり子どもたちは想像の世界で遊び始めています。

こんな風に、子どもたちはいつのまにか小さな輪になり、くっついてはケンカして、泣いたり笑ったりドラマが始まります。

毎年、子どもたちを中心にフレッシュな気持ちを与えられることは、感謝でもあり喜びでもあります。きらきら光るこどもたちの日常に、いつまでも胸をときめかせていたいなあと思う新学期です。



心が動く瞬間を撮る 鶴賀 奈穂乃さん

～ガムで輝く大和撫子～ Vol.91

今月は最近ガムのフォトグラフィーシーンで活躍著しい鶴賀 奈穂乃さんです。

Q: カメラに興味を持ち始めたのはいつからですか？

A: 結婚してガムに移り、キャリアを捨て専業主婦になったあと自分探しをしていました。時間はあったので趣味にしていた写真を本格的に勉強しようと思ったのですが、写真の学校もないので専門書を取り寄せて独学で勉強しました。1年程、穴が開くほど本を熟読して写真のコンテストに応募をする



と、2度目で賞を受けることができました。徐々にアーティスト仲間が増えていき、色々な機関から写真を提供して欲しいと言われるようになったんです。

Q: 去年の大震災を日本で体験されたそうですが、自分の中で変化したことはありますか？

A: ちょうど一時帰国時に大地震に見舞われました。何も出来ない自分をもどかしく、ガムに戻ってからアーティスト仲間と協力してもらい、作品をオークションにかけて義援金として日本に送りました。そして「ガムで出来る事は何か」を真剣に考え、夫の強い後押しもありフォトグラファーの道に進もうと決めました。

Q: 今まで体験してきたことが今の仕事と結びついているのですか？

A: はい、全ての経験が結びついていると思います。やっと自分のアイデンティティを見つけることが出来ました。毎日がとても楽しく、新鮮です。

Q: これからどんな写真を撮っていきたいですか？

A: 幸せな人々の表情を捉えるのが一番好きですね。現在ファミリーポートレートの依頼をよく頂くのですが、皆さん本当に幸せそうな表情をするんですよ。それを共有して切り取ることができるのは本当に幸せなことです。またガムにいるからこそできることも積極的にやっていきたいです。現在ガムの文化を英語、日本語、チャモ口語で伝えて行く教育用フォトエッセー”The ‘AAs of Chamorro’ プロジェクトにも参加させて頂いており、とても楽しいです。人も自然も一瞬たりとも同じ表情をすることがなく、刻々と変わっていきます。人々から溢れ出るハッピーさやガムの素晴らしい気候や風景には本当に心動かされます。そういう心が動く瞬間を撮り、皆さんと分かち合えればなと思っています。

どうもありがとうございました。奈穂乃さんは自分の道をしっかりと歩いている素敵な女性でした。「ラッテ」では今後も魅力的な女性を紹介して行きたいと思います。

鶴賀奈穂乃さんご自身のブログをお持ちでいらっしやいますので、ご興味のある方はご覧になってみてください。 インタビュアー： ポール香代子



新鮮なシーフードなら  
フィッシャーマンズ・コーブ！



フィッシャーマンズクラブでは毎週水曜日にディナーbuffetをはじめました！

皆様のお越しをお待ちいたしております。  
午後6時より9時まで  
大人 \$35 子供(5-11歳) \$21  
(+10%のサービスチャージ)  
ミラービールとアイ스티ー付き

ご予約は 646-DINE (3463) までどうぞ。







# 第7回 Guam Cup、国際ラージボール卓球大会を終え



## 良く頑張った Guam 日本人会卓球部

Guam ラージボール卓球大会は多くの卓球関係者が注目されている試合で、その試合結果は日本の卓球雑誌に写真付で掲載されます。今年の参加者は元世界チャンピオンの小野誠二さんを始め8人の全日本ラージボールのチャンピオンが揃いレベルの高い豪華な大会になりました。参加者の中には毎年参加されている88歳と84歳の川崎さんご夫婦や、多くの日本からのお友達と交流を楽しみました。Guam 日本人会からは5名(高桑和歌子、伊藤みなこ、谷口舞、テノリオ美奈子、濱本久允)が参加しました。Guam 日本人会卓球部はこの大会を目標に一年間日本人会事務所をお借りし練習に励んでおりますが、いろいろな理由でこの大会に参加できない仲間もあり、その分も頑張りました。

大会日程は4月13日、小野選手と全日本9連勝の平田洋子選手の講習会が開かれ、多くの高校生や一般参加で貴重な体験をすることが出来ました。

14日(土曜日)、混合ダブルスと男女ダブルスの試合、最終日15日(日曜日)、男女シングルの試合は熾烈な戦いで最高の試合が展開されました。

大会初日目、注目の混合ダブルス決勝は小野(世界チャンピオン)高桑(Guam 日本人会)対沼尾(全日本チャンピオン)伊藤 (Guam 日本人会)組の争いになり、セットオールの熱戦の末、小野、高桑組が見事な優勝を決めました。大観衆の見守る中で高桑、伊藤はトップレベルの男性のサービスやスピードボールを返球し、自分の力以上のものを出し切ったことは見事で賞賛に値します。他の

日本人会関係では濱本、デビス組みが男性ダブルスで優勝しました。入賞こそ逃しましたが、谷口、テノリオさんも日本からの卓球関係者が認めるくらい上達してきました。トップレベルの人たちと接することは、スポーツの上達には欠かせない要素です。また、来年の大会に向け練習を楽しみたいと思います。

Guam 日本人会卓球クラブ 濱本 久允



## ロタ島ツアー

30人乗り飛行機運行再開キャンペーン

週末のプチバケーションに最適

コース名	Guam在住者・ミタリター・限定料金
日帰りフリーコース	\$ 89~
1泊2日コース	\$159~
1泊2日ゴルフコース	\$199~

【フリーダム航空・ロタリゾートホテル利用】

※お問い合わせはメールにてどうぞ: [japan@htmg Guam.com](mailto:japan@htmg Guam.com)



HOLIDAY TOURS MICRONESIA (GUAM). INC

## TOTO ウォッシュレット

米国向け  
115ボルト仕様  
変圧器 不要!!



取り付けは、ドライバー1本で簡単。その他、東陶製品、空調機などの修理・サービスなど承ります。お気軽にお問い合わせ下さい。

Port Enterprises (Guam) Inc, dba: DAIKIN

TEL: 646-6722/1722, Fax: 646-4878

Cell: 687-0085 (後藤) E-mail: [port@guam.net](mailto:port@guam.net)

## 編集後記



日本人会も新年度を迎え、総勢22名の理事・監事のうち新旧8名の理事が入れ替わりました。様々な職業、業界の方が参集され、皆さんGuamを愛し、日本人会を愛し、本業がありながらも一生懸命ボランティア活動に日々励んでおります。会員の皆様も是非とも関心を持って日本人会の様々な活動にご参加頂きたいと思っております。でも、「新年度」という響き、新鮮だと思いませんか? 日本と違いあまり四季を感じられない(ある事はありますが)常夏Guamに生活していると、本当に1年があつという間です。やはり春は新学期で満開の桜並木、夏は臨海・林間学校、秋は桃・栗・柿・松茸で食欲と紅葉、冬は雪景色・温泉・鍋料理そして初詣。食べる事が多くなってしまいましたが、何となく日本の方が季節毎にメリハリがあつて体がシャキッとする、気持ちになるのは私だけでしょうか? 近い様でやっぱり遠い、「故郷は遠きにありて想ふもの」なのです。今、我々の「故郷」では過去例を見ない大きな災害で、沢山の被災者の皆さんが肉親を失い、生きる為に苦労されています。Guamの皆様、「故郷」の復興に協力して行きましょう。いつでも笑顔で戻って四季を楽しむ為に。

編集委員 田中 真行

# DIVING

グアムの海をもっと楽しもう!!

グアムにいる間にダイビング・ライセンスを取得してみませんか!

..... グアムにお住まいの皆様限定スペシャル料金 .....

PADI	OW	ライセンス取得コース (9:00 ~ 17:30 x 2日間)	器材込み	175ドル
体験ダイブ	1	ビーチダイブ (9:00 ~ 又は 11:00 ~ *ランチなし)	器材込み	30ドル
	1	ビーチ&1ポートダイブ (11:00 ~ 16:30)	器材込み	70ドル
ファンダイブ	1	ビーチ&1ポートダイブ (11:00 ~ 16:30)	器材込み	60ドル
	2	ポートダイブ (9:00 ~ 14:00)	器材別	50ドル
	3	ポートダイブ (9:00 ~ 16:30)	器材別	80ドル

\*ライセンス取得コースは申請料、申請用写真が必要です。  
\*送迎が必要な場合はお問い合わせ下さい。

詳しくはお電話又はメールにてお気軽に  
☎ 688-1163 or guam@s2club.net  
<http://www.s2club.net/guam/index.html>  
S2 CLUB GUAM



2012年6月移転予定



P. O. Box 2980  
Hagatna, Guam 96932  
Tel: (671) 477-9754  
FAX: (671) 477-2315

新社ビルへの移転を機に、  
気持ちは新たにし、より良い  
サービスをお届けします。

## Tokyo Mart

東京マート ☎646-6615

Monte Celo Plaza, Next to Cost U Less Tamuning

日本食品専門店、年中無休!  
日本の食料品は 何でもそろって  
おります。  
週3回日本よりAir Shipment  
(火、水、金)  
弁当も各種そろえております。



## Tokyo Mart Express

東京マートエクスプレス

Agana Shopping Center 内 ☎477-6615

(東京マートの姉妹店、  
弁当専門店)  
各種弁当が好評です。



S.P.E. Guam Inc.

☎ 646 - 7144 Fax : 646-1998

URL:<http://www.spej.co.jp/tm>



アンドロイドの時代がやってきた!  
16万もの無料アプリがあなたの手のひらに。新機種続々登場。

688-CARE  
docomo DOCOMO PACIFIC  
当社ウェブサイトへ <http://www.docomopacific.com>  
ご注意: 日本や米本土など、グアム・CNM以外でのご利用時は、通常と料金体系が異なります。

## 日本へお出かけですか?

休暇や出張に最適!

JAPAN RAIL PASS

日本国内ホテル手配

U A利用格安日本パック

東京・大阪・名古屋 \$399~ (1室2名様ご利用)  
※ホテル代+エア代のみ (燃油チャージ・TAX・空港送迎等含まず)  
お問い合わせはHTMまで [www.htmguam.com/en](http://www.htmguam.com/en)

TEL : 646-7641 e-mail : [japan@htmguam.com](mailto:japan@htmguam.com)



## オンワード20周年記念企画!

オンワードビーチリゾートは、お陰様で  
今年20周年を迎えます。

皆様への感謝の気持ちを込めて記念企画を実施中です。

- ☆ プルミエランチ 2名様で\$20(月~金)
  - ☆ キャラベルレストラン \$20スペシャルメニュー
  - ☆ 嵯峨野レストラン \$20スペシャルメニュー
- ◆◆いずれも6月30日までの企画となります◆◆



Onward Beach Resort  
"Setting New Traditions in Guam Hospitality."

ご予約、お問い合わせ  
☎647-7777(内線4413)  
[onward@onwardguam.com](mailto:onward@onwardguam.com)

## ピアマリン コンドミニウム



- 賃貸2ベッドルーム2バス\$1,200~\$1,900/月(年契約の場合)  
(家具付き、電気水道ケーブル電話全て別)
  - 賃貸3ベッドルーム2バス\$1,900~\$2,100/月(年契約の場合)  
(家具付き、電気水道ケーブル電話全て別)
  - グアムへの出張に最適な短期滞在2ベッドルーム \$2,400/月  
(家具付き、電気水道ケーブル全て込み、電話別)
  - 賃貸小オフィス、\$500~/月(電気水道別)
  - 賃貸小オフィス+2ベッドルーム\$1,750/月(電気水道ケーブル別)
- \*\*\*\*\*  
❖ お問い合わせ☎646-7422 松本もしくは山野井まで。  
❖ 詳細は[www.piacondo.com](http://www.piacondo.com)をご覧ください。

所在地: ITCビル2階210号室・住所: P. O. Box 7962 Tamuning, Guam 96931  
2012年5月 第12号 2012年5月15日 発行

96931・Tel: 646-8066・Fax: 646-8067・Eメール: [jclub@teleguam.net](mailto:jclub@teleguam.net)  
発行責任者: 米山 豊仁 / 編集委員長: 鈴木 徹